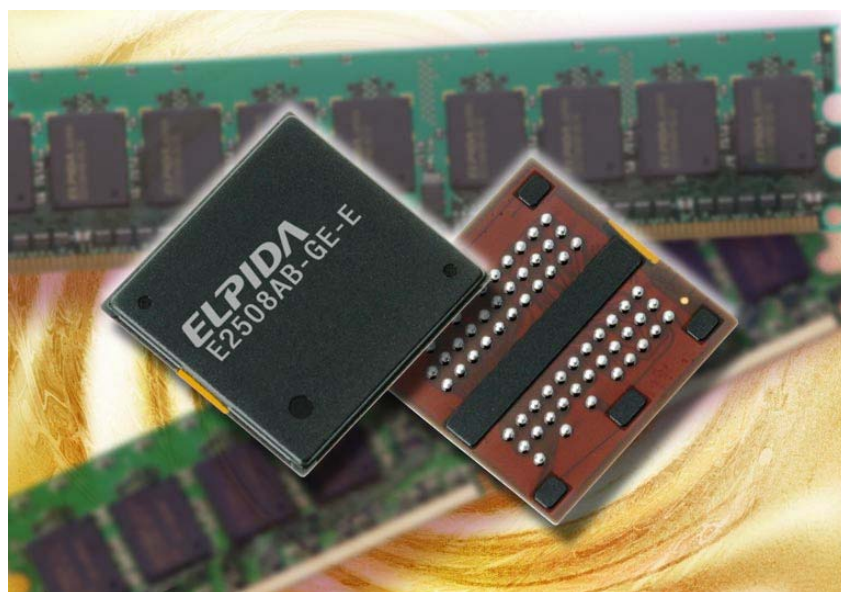


2005 年 3 月 22 日

最高速 800Mbps 動作の 256M ビット DDR2 SDRAM を製品化

6.4GB / 秒の PC 向けハイエンド DDR2 モジュールを実現する最先端 DRAM 製品



エルピーダメモリ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 兼 CEO：坂本幸雄以下、エルピーダ）は、このたび、800Mbps 動作の 256M ビット DDR2 SDRAM 「EDE2508/EDE2516 シリーズ」を製品化いたしました。

製品開発の背景

昨今の PC 市場における DDR2 高速化の動向は DDR2-533 搭載モジュール(PC2-4200)が各社からラインアップされており、DDR2-667 搭載モジュール(PC2-5300)も間もなく登場する段階です。その一方、ハイエンド PC においては、システムパフォーマンスを徹底的に追及する手段として、超高速の DRAM を求める市場が存在します。そのような、いわゆるパワーユーザ層のご要望に応えるべく、エルピーダは PC 向けハイエンド製品として、最高速 800Mbps 動作の DDR2 SDRAM を製品化いたしました。この DRAM を搭載することでモジュール 1 枚で 6.4GB/sec.の卓越したデータ転送速度を実現できます。

エルピーダはこの、時代に先駆けた先端 DRAM を製品化することで、エルピーダの技術力の高さを認知いただく新たな場となるものと考えております。

新製品の主な特長は以下のとおりです。

- 100nm 先端プロセスを採用した 256M ビット DDR2 SDRAM
- 電源電圧 1.85V で 800Mbps 動作のメモリモジュールを実現
- メモリモジュール搭載に適した ×8 ビット I/O 品と ×16 ビット I/O 品をラインアップ

ターゲット製品

- ハイエンド PC 向け高性能 DRAM モジュール

本製品はすでにモジュールベンダ各社での評価を終え、各ベンダからは 800Mbps での動作報告が続々と届いています。それらモジュールメーカーのひとつである A-DATA Technology の Simon Chen 会長からは

「モジュールメーカーである A-DATA は市場の要求に先駆けた製品開発のため、最先端、高性能の DRAM デバイスを必要としています。Elpida の 256M ビット DDR2 800Mbps デバイスはゲームなどのハイエンド PC 顧客のスピード要求に応える優れた性能を提供しています。」

との評価をいただいています。また、Transcend Information Inc. の R&D マネージャーである Benjamin Tzou 氏は

「われわれの PC マーケットの顧客で、高速 DDR2 メモリの需要が急速に高まっています。モジュールメーカーとして、私たちは安定した高い性能の製品を供給しなければなりません、そして、Elpida のデバイスはこの厳しい要求を満たしてくれます。Transcend の社内評価でもエルピーダの 800Mbps デバイスはメモリ業界で重要な 2 つの要素 - スピードと消費電力の両面で優秀な結果をもたらしています。」

とコメントしています。

本製品は 2005 年 5 月からの量産開始を予定しております。

エルピーダは DRAM のリーディングサプライヤーとして、今後もより高性能な製品をいち早くお届けしてまいります。

新製品の主な仕様は別紙をご覧ください。

以 上

ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

別紙

256M ビット DDR2 SDRAM の主な仕様

製品名	EDE2508ABSE-GE-E EDE2516ABSE-GE-E
製造プロセス	0.10 μ m CMOS
構成	8M ワード×8 ビット×4 バンク 4M ワード×16 ビット×4 バンク
電源電圧(VDD)	1.85V \pm 0.1V
クロック周波数	400MHz
動作温度範囲	Tc = 0 ~ 85
パッケージ	60 ボール FBGA (EDE2508ABSE) 84 ボール FBGA (EDE2516ABSE)